

# 大学教育研究センター研究部専任教官の 研究業績・教育活動一覧

(2002年1月1日～2002年12月31日)

波田 重熙 教授

## <編纂書の一部を執筆したもの>

- ・藤田崇編著 (2002) : 地すべりと地質学 (238pp.). 古今書院.

## <紀要・雑誌等論文>

- ・"Permian fragmentation, accretion and subsequent translation of a low-latitude Tethyan seamount to the high-latitude east Gondwana margin: evidence from detrital zircon age data", Geological Magazine 139 (2), 131-144 (P. A. Cawood, C. A. Landis, A. A. Nemchin & S. Hada), 2002.
- ・「神戸大学大学教育研究センターの活動と課題」, IDE・現代の高等教育, No. 465, 74-77, 2002.
- ・「大学のコア科目の開発と実践—神戸大学の事例—」, 大学教育学会誌, 24 (1), 52-55, 2002.
- ・「ペルム紀中期紡錘虫類と黒瀬川地帯の起源」, 兵庫地学, (46), 9-20 (石井健一・後藤博弥と共著).
- ・"Developing stages and tectono-geochemical processing from the compressive fault zone", Report of Research Center for Urban Safety and Security, Kobe University, No. 6, 425-434 (Sun Yan, Zhu Wenbin, Guo Jichun & S. Hada), 2002.

## <学会研究発表等>

- ・"Growing of Asia in the Late Triassic Continent-Continent Collision of Shan-Thai and Indochina against South China". (with Bunopas, S., Burrett, C., Fontaine, H., Haines, P., Potisat, S., Wongwanich, Th., Chadamrong, P., Howard, K. T. & Khositantont, S.), The Symposium on Geology of Thailand, Century Park Hotel, Bangkok, Thailand, August 27, 2002.
- ・" Australian Tektites and Catastrophic Products Enclosed in Impact Ejecta Horizon from the Buntharik Impact Event in Thailand on Old Surface Gravel Beds Marked Real-Time Asian Quaternary Correlation. (with Bunopas, S., Vella, P., Fontaine, Burrett, C., Haines, S., Khositantont, S. & Howard, K. T.), The Symposium on Geology of Thailand, Century Park Hotel, Bangkok, Thailand, August 27, 2002.
- ・「ヴェトナム中部 Truong Son 褶曲帯の古生代碎屑岩の特徴と起源」日本地質学会第109年学術大会(新潟大学), (吉田孝記, 菅原勝, Nguyen Xuan Hop と共同講演), 2002年9月16日.
- ・「岩盤構造物施工時における地質予測手法の研究」日本応用地質学会 (香川県県民ホール), (山本俊夫と共同講演), 2002年11月1日.
- ・"Caples and Torlesse Terranes in New Zealand: Evidence for Large-Scale Displacement of Accreted Terranes along Continental Margins". (with Landis, C. A. & Cawood, P. A.), Fourth International Symposium of IGCP 411, Phitsanulok, Thailand, November 18, 2002.
- ・"Tectonic Setting of Eruption of Volcanic Rocks at Kilometer 41+300, Highway Number 1035

(Lampang-Chae Hom), Northern Thailand". (with Pacharin Kosuwan & Yuenyoung Panjasawatwong), Fourth International Symposium of IGCP 411, Phitsanulok, Thailand, November 18, 2002.

・"New Epeirogenesis, Rapid Vertical Uplifting Acme of Doi Inthanon in NW Thailand and Late Himalayan Extrusional Continuum in the Lower to Middle Pleistocene: An Application of Real-Time Layer". (with Bunopas, S., Vella, P., Fontaine, H., Burrett, C., Haines, P., Potisat, S., Wongwanich, Th., Chadamrong, P., Howard, K.T., Surinkum, A. & Khositantont, S.), Fourth International Symposium of IGCP 411, Phitsanulok, Thailand, November 19, 2002.

・"Shan-Thai and Indochina, Lower Paleozoic Gondwana Derived Paired-Microcontinents Growing Pangea by First Continent-Continent Collision in Late Norian with South China Suffered Second Continent-Continent Collision of India and Asia". (with Bunopas, S., Vella, P., Fontaine, H., Burrett, C., Haines, P., Potisat, S., Wongwanich, Th., Chadamrong, P., Howard, K.T., Surinkum, A. & Khositantont, S.), Fourth International Symposium of IGCP 411, Phitsanulok, Thailand, November 19, 2002.

<公開講座・研修会講師等>

・「教養教育の責任ある実施体制について（話題提供）」平成14年度全国国立大学教養教育実施組織会議・全体会議，2002年6月24日。

・「これからの大学入試—大学が求める学生像—」平成14年度県立高等学校進路指導担当者及び心を育む講演会，兵庫県民小劇場，2002年11月1日。

<その他>

・「東・南アジアにおけるゴンドワナランド起源テレーンのジオダイナミクス」，日本 IGCP 活動報告2001，13-14頁，2002年2月。

・"IGCP-411 Geodynamics of Gondwanaland-derived terranes in E. & S. Asia", Japan Contribution to the IGCP, 2001 Report, 4-5, 2002年3月。

・「大陸の分裂・集合テクトニクス—黒瀬川帯を例として—」，深田研ライブラリー No. 40, 48pp., 2002年3月。

・土地分類基本調査「城崎・宮津（5万分の1図幅及び説明書）」，兵庫県，81頁，（田中眞吾・後藤博弥ほかと共著），2002年3月。

・"Caples and Torlesse Terranes in New Zealand: Evidence for Large-Scale Displacement of Accreted Terranes along Continental Margins". (with Landis, C.A. & Cawood, P.A.), Proceedings of the on Geology of Thailand, 8-9, 2002, 11.

・"A Preliminary study of the Provenance Change of the Middle-Upper Paleozoic Clastic Rocks in the Truong Son Region, Central Vietnam". (with Yoshida, K. & Sugawara, S.), Proceedings of the on Geology of Thailand, 26-29, 2002, 11.

・"Tectonic Setting of Eruption of Volcanic Rocks at Kilometer 41+300, Highway Number 1035 (Lampang-Chae Hom), Northern Thailand". (with Pacharin Kosuwan & Yeunyoung Panjasawatwong), Proceedings of the on Geology of Thailand, 48, 2002, 11.

・"Growing of Asia in the Late Triassic Continent-Continent Collision of Shan-Thai and Indochina against South China". (with Bunopas, S., Burrett, C., Fontaine, H., Haines, P., Potisat, S., Wongwanich, Th., Chadamrong, P., Howard, K.T. & Khositantont, S.), Proceedings of the on

Geology of Thailand, 129-135, 2002, 11.

・ " Australian Tektites and Catastrophic Products Enclosed in Impact Ejecta Horizon from the Buntharik Impact Event in Thailand on Old Surface Gravel Beds Marked Real-Time Asian Quaternary Colleration. (with Bunopas, S., Vella, P., Fontaine, Burrett, C., Haines, S., Khositant, S. & Howard, K. T.), Proceedings of the Symposium on Geology of Thailand, 181-187, 2002, 11.

<学内における授業の担当>

- ・平成14年度前期 教養原論 (自然)「地球と環境」
- ・平成14年度前期 総合教養科目 III「兵庫県南部地震と防災」
- ・平成14年度前期 専門基礎科目「基礎地学」
- ・平成14年度後期 教養原論 (自然)「地球と環境」
- ・平成14年度後期 専門基礎科目「地学実験」
- ・平成14年度後期 神戸大学理学部特別講義「日本列島構造発達史」(集中講義)
- ・平成14年度前期 神戸大学大学院総合人間科学科「環境地質学特論」
- ・平成14年度後期 神戸大学大学院自然科学研究科後期課程「変動帯構造論」

<他大学における授業の担当>

- ・平成14年度前期 大阪教育大学教養学科「地学 A」
- ・平成14年度後期 大阪教育大学教養学科「地学 B」
- ・平成14年度後期 高知大学理学部集中講義「地史学—西南日本の構造発達史—」
- ・平成14年度後期 神戸女子大学「ゆれる地球環境」

<平成14年度科学研究費補助金>

- ・ヴェトナム中部 Truong Son 褶曲帯の形成と発展。基盤研究 (B) (2), 研究代表者: 波田重熙 .

川嶋 太津夫 教授

<紀要・雑誌等論文>

- ・「英国大学の管理・運営・財務に関する研究—バーミンガム大学・ウォーリック大学の事例—」『大学教育研究』第10号、神戸大学大学教育研究センター、27—50頁。

<研究発表等>

- ・課題研究「学生の多様化・流動化と大学教育」 日本高等教育学会第5回大会 2002年5月25日 愛知学院大学

<公開講座・研修会等講師>

- ・FD 講演会「学生による授業評価と授業改善」 神戸大学医学部保健学科 2002年5月29日
- ・FD 講演会「大学教育改革の現状と課題」 神戸女子大学 2002年9月27日
- ・FD 講演会「FD と大学改革—その意義と可能性—」 吉備国際大学 2002年10月30日
- ・FD 講演会「大学教育改革の現状と課題」 広島工業大学 2002年12月3日

<学内における授業の担当>

- ・平成14年度前期 大学教育研究センター「発達と教育（教養原論）」
- ・平成14年度前期 法学部「教育学概論」
- ・平成14年度前期 発達科学部「教育社会学」
- ・平成14年度前期 国際協力研究科「比較教育発展論」
- ・平成14年度前期 国際協力研究科「教育協力論演習」
- ・平成14年度後期 大学教育研究センター「発達と教育（教養原論）」
- ・平成14年度後期 国際協力研究科「教育協力論演習」

<他大学における授業の担当>

- ・平成14年度前期 神戸親和女子大学文学部「英米の教育 A」
- ・平成14年度後期 放送大学「教育改革の現状と課題」
- ・平成14年度後期 愛知教育大学教育学部「現代社会学演習 II」

<社会活動等>

- ・兵庫県教育委員会高校生学びのネットワーク推進委員会委員長

**米谷 淳 助教授**

<著書・編著書>

- ・『大学授業研究の構想—過去から未来へ—』東信堂（溝上慎一、山内乾史、神藤貴昭、尾崎仁美、田口真奈、田中每実と共著）2002年3月
- ・『日本人の表情・中国人の表情 研究成果集（1994.11～2002.9）』対人行動論研究室（瀧上凱令、和田典子、三浦彩美、白淑妹、森下朝日、高橋直樹、趙特雷と共著）2002年12月

<紀要・雑誌等論文>

- ・「授業改善に関する実践的研究 6. 看護教員のための討議法の授業」『大学教育研究』第10号、神戸大学大学教育研究センター、51頁～63頁、2002年3月
- ・「日本人の表情に関する研究 —動作指示による表情表出」『信学技報』HCS2001-35(2002-1)、電子情報通信学会、（趙特雷と共著）2002年1月
- ・「日本人の表情に関する研究 —インタビュー中の表情表出」『信学技報』HCS2001-36(2002-1)、電子情報通信学会、（森下朝日、趙特雷と共著）2002年1月
- ・「日本人の表情に関する研究 —誘発刺激法による表情実験」『信学技報』HCS2002-7(2002-06)、電子情報通信学会、（森下朝日、趙特雷と共著）2002年6月
- ・「日本人の表情に関する研究 —アドリブで表出された表情」『信学技報』HCS2002-8(2002-06)、電子情報通信学会、（趙特雷と共著）2002年6月
- ・「中国人の表情を日本人はどう見るか」『信学技報』HCS2002-25(2002-9)、電子情報通信学会、（趙特雷と共著）2002年9月

## 事業部・研究部の活動

### <研究発表等>

- ・「日本人の表情に関する研究 ー動作教示による表情表出」電子情報通信学会 HCS 研究会（琉球大学）、（趙特雷と共同講演）2002年1月25日
- ・「日本人の表情に関する研究 ーインタビュー中の表情表出」電子情報通信学会 HCS 研究会（琉球大学）、（森下朝日、趙特雷と共同講演）2002年1月25日
- ・「授業評価と教員の成長」日本高等教育学会第5回大会（愛知学院大学）、（山内乾史と共同講演）2002年5月26日
- ・「日本人の表情に関する研究 ー誘発刺激法による表情実験」電子情報通信学会 HCS 研究会（神戸大学）、（森下朝日、趙特雷と共同講演）2002年6月28日
- ・「日本人の表情に関する研究 ーアドリブで表出された表情」電子情報通信学会 HCS 研究会（神戸大学）、（趙特雷と共同講演）2002年6月28日
- ・「中国人の表情を日本人はどう見るか」日本顔学会（新潟大学）、（趙特雷と共同講演）2002年9月28日

### <公開講座・研修会講師等>

- ・大阪府看護協会看護師助産師保健師実習指導者講習会「討議法」（平成13年度）2月14日・18日、（平成14年度）
- ・兵庫県立看護大学FD（模擬授業のコメンテータとして参加）2月19日
- ・大阪市保健師実習指導者研修 5月22日、10月23日
- ・大阪府看護教員養成講習会「討議方法」5月16日・30日、6月13日・20日・27日
- ・大阪府看護学校教務主任研修 9月6日、10月10日
- ・笹生病院看護師研修 2月2日、9月8日、11月23日
- ・兵庫県病院局中堅看護師研修 9月2日～4日
- ・兵庫県立西宮病院看護師研修 9月12日
- ・高砂市民病院看護師研修 11月7日
- ・神戸大学医学部保健学科FD講演会「集団技法の意義と実際」12月25日
- ・三田市民病院看護婦研修 12月26日

### <学内における授業の担当>

- ・平成14年度前期 大学教育研究センター「教養原論 心と行動」
- ・平成14年度前期 総合人間科学研究科（修士課程）「対人行動特論」
- ・平成14年度前期 総合人間科学研究科（修士課程）「特別研究」
- ・平成14年度前期 総合人間科学研究科（博士課程）「特別研究」
- ・平成14年度後期 大学教育研究センター「教養原論 心と行動」
- ・平成14年度後期 総合人間科学研究科（修士課程）「対人行動特論演習」
- ・平成14年度後期 総合人間科学研究科（修士課程）「特別研究」
- ・平成14年度後期 総合人間科学研究科（博士課程）「特別研究」
- ・平成14年度後期 総合人間科学研究科（博士課程）「対人行動論」

### <学外における授業の担当>

- ・平成14年度前期 兵庫県立総合衛生学院看護学科「行動科学」
- ・平成14年度前期 大手前大学社会文化学部「社会心理学Ⅰ」「心理学実験実習Ⅰ」
- ・平成14年度前期 広島国際大学人間環境学部「環境情報論」

- ・平成14年度前期 大阪市保健専門学校（討議法）（3回）
- ・平成14年度後期 大手前大学社会文化学部「社会心理学Ⅱ」「心理学実験実習Ⅱ」
- ・平成14年度後期 広島国際大学保健医療学部看護学科特別講義（1回）

## 山内 乾史 助教授

### <紀要・雑誌等論文>

- ・「大学の授業とは何か — 改善の系譜 —」京都大学高等教育教授システム開発センター編『大学授業研究の構想 — 過去から未来へ —』東信堂、5頁～54頁
- ・「各執筆者から第6章へのコメント コメント1」京都大学高等教育教授システム開発センター編『大学授業研究の構想 — 過去から未来へ —』東信堂、207頁～209頁
- ・「『学力低下論』考 — エリート教育・大衆教育との関連から —」『大学教育研究』第10号、神戸大学大学教育研究センター、65頁～75頁
- ・「教育計画論序説（その1）」『国際協力論集』第10巻第1号、神戸大学大学院国際協力研究科、127頁～145頁

### <研究発表等>

- ・「神戸大学大学教育研究センター研究部の研究活動 — Next Step, Next Challenge —」東北大学大学教育研究センター公開研究討論会（米谷淳と共同発表）、2002年3月20日
- ・「授業改善の実践的研究（その1）」日本高等教育学会第5回大会（於愛知学院大学）（米谷淳と共同発表）、2002年3月26日

### <公開講座・研修会講師等>

- ・「神戸大学における少人数教育」北海道大学高等教育機能開発総合センター・一般教育演習研修会、2002年3月2日

### <その他の業績>

- ・「〔寄稿〕高校での必修科目未履修：兵庫特有の問題ではない」『神戸新聞（夕刊）』第37451号、14面（2002年3月13日）

### <学内における授業の担当>

- ・平成14年度前期 大学教育研究センター教養原論「発達と教育」
- ・平成14年度前期 文学部「教育学概論（教育原理）」
- ・平成14年度前期 国際協力研究科「教育協力論演習」
- ・平成14年度後期 大学教育研究センター教養原論「発達と教育」
- ・平成14年度後期 国際協力研究科「比較教育文化論」
- ・平成14年度後期 国際協力研究科「教育協力論演習」

### <他大学における授業の担当>

- ・平成14年度前・後期 佛教大学教育学部非常勤講師「教育学概論」「教育経営学」
- ・平成14年度前・後期 桃山学院大学社会学部非常勤講師「教育社会学」

## 事業部・研究部の活動

- ・平成14年度前期 神戸女子大学文学部教育学科非常勤講師「教育社会学」
- ・平成14年度後期 神戸親和女子大学文学部非常勤講師「英米の教育」
- ・平成14年度（夏期集中） 佛教大学通信教育部非常勤講師「教育学特殊講義」「世界の教育」
- ・平成14年度（冬季集中） 佛教大学通信教育部非常勤講師「世界の教育」「教育学講読」「総合演習」

### <その他>

- ・2002年7月〔事典項目〕「学歴社会」「エリート」『日本百科全書ニッポニカ』小学館（CD-ROM版）

## 大学教育研究センター研究部の研究プロジェクト（平成14年度）

- ・平成14年度教育重点支援経費「教養教育の多様化、IT化に向けた実践的研究」180千円（米谷淳助教授）
- ・平成13年度～14年度 知識社会におけるリーダー養成に関する国際比較調査研究（研究代表者 小松郁夫国立教育政策研究所・高等教育研究部長）（山内乾史助教授）